

平成29年度国土交通省組織・定員決定概要

1. 組織（主要事項）

(1) 国民の安全・安心の確保

熊本地震、関東・東北豪雨等を踏まえた防災・減災対策、軽井沢スキーバス事故を踏まえた安全監査、戦略的海上保安体制の構築等のための体制強化

- 水管理・国土保全局砂防部保全課「土砂災害対策室」の設置
- 水管理・国土保全局治水課「流域減災推進室」の設置
- 九州地方整備局「熊本復興事務所」の設置
- 関東運輸局自動車監査指導部「次席自動車監査官」の設置
- 運輸支局「首席運輸企画専門官」（監査担当）の設置
- 海上保安庁総務部「海上保安国際協力推進官」の設置
- 土地・建設産業局建設業課「建設業政策企画官」の設置

(2) 経済成長を支える基盤強化

国土交通分野における生産性向上、インフラ海外展開、訪日外国人旅行者の受入環境の整備促進等のための体制強化

- 総合政策局「社会資本経済分析特別研究官」の設置
- 国際統括官「国際交通特別交渉官」の設置
- 鉄道局国際課「国際プロジェクト推進官」の設置
- 観光庁観光産業課「宿泊業活性化調整室」の設置

2. 定員

(1) 新規増員数 1, 036人

- 防災・減災対策や社会資本の老朽化対策等の体制強化
- 海上保安の基盤強化
- 公共交通の安全確保等の体制強化
- 持続的な地域社会の形成及び経済成長を支える基盤強化

(2) 定員合理化等 ▲1, 230人